



カネミ油症問題のいま

世代を超える化学物質被害の これまでとこれから

2025年6月15日【日】13:30～16:00

豊島区男女平等推進センター＋オンライン

カネミ油症は、PCB・ダイオキシン類が食用油に混入したことによる食品中毒です。1968年に事件が発生してから57年経ちましたが、いまでも被害者はさまざまな症状や疾病に苦しんでいます。しかも、被害は食べた本人だけでなく、次世代（子や孫）にも及んでいることが明らかになっています。

こうした被害の実態を周知するため、このたび一般の方向けに冊子「15分でわかるカネミ油症問題のいま」を作成しました。本イベントでは、この冊子を作った経緯や内容をご紹介しますほか、昨年出版したカネミ油症事件聞き取り記録集『家族の食卓 [改訂版]』も含め、これらの冊子をどのように活用して、被害者の救済につなげていくのか、参加者の皆さんと考えたいと思います。

主なプログラム

- カネミ油症事件とは
- 冊子「15分でわかるカネミ油症問題のいま」のご紹介
松村 正治（カネミ油症被害者支援センター）
- 油症被害者のご感想
- 参加者からのご意見



詳細・お申込み



会場参加 申込み方法（参加無料・先着順 24 名・保育あり）
5月8日（木）午前9時より受付開始

下記事項を記載の上、カネミ油症被害者支援センター宛での E メールでお申し込みください。

① イベント名 ②参加形態 対面 ③氏名（ふりがな） ④ご所属（職業） ⑤電話番号

【申込み先】カネミ油症被害者支援センター
Eメール：info@yusho-support.com

保育や手話通訳を希望される場合は、上記を申込後、男女平等推進センター宛てに下記をお知らせください。

保育希望…①イベント名 ②お名前 ③幼児名（ふりがな） ④年齢（〇歳〇ヶ月）※6ヶ月以上未就学児。定員あり（先着順）

手話通訳希望…①イベント名 ②お名前

<保育・手話通訳申込先>

豊島区男女平等推進センター Eメール：A0029117@city.toshima.lg.jp

<保育・手話通訳に関する問い合わせ>

豊島区男女平等推進センター 上記 Eメール 電話：03-5952-9501

オンライン Zoom 参加 申込み方法（参加無料・先着順 50 名）
5月8日（木）午前9時より受付開始

下記事項を記載の上、カネミ油症被害者支援センター宛での E メールでお申し込みください。

① イベント名 ②参加形態 オンライン ③氏名（ふりがな） ④ご所属（ご職業） ⑤電話番号
⑥Eメールアドレス

【申込み先】カネミ油症被害者支援センター
Eメール：info@yusho-support.com

会場

男女平等推進センター（エポック 10）研修室 2

<としま産業振興プラザ（IKE・Biz）3階>

〒171-0021 豊島区西池袋 2-37-4

左記地図参照

- 池袋駅西口より徒歩7分 または南口より徒歩6分
- 池袋消防署の隣のビル

企画：カネミ油症被害者支援センター（YSC）

後援：カネミ油症被害者関東連絡会

豊島・健康と環境を守る連絡会

共催：豊島区男女平等推進センター

（エポック 10）

問い合わせ：090-9321-8607（YSC 伊勢）



SDGs 未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

